

令和5年瑞浪市長選挙 立候補者アンケート

水野 光二 氏 アンケートのご回答

1) NPOへの期待について(300字以内)

現代社会では社会的課題が多様化する中で、地域の課題解決のために様々な市民活動団体(以下「NPO等」という。)が活動しています。NPO等について、瑞浪市のより良いまちづくりのために、期待することはありますか。

はい ・ いいえ ・ その他

詳細(300字以内)

本市では、「まちづくり基本条例」に基づき、市民主体、市民参加を原則とした協働のまちづくりを推進しています。本条例では、まちづくりの多様な担い手として「自治会」「まちづくり推進組織」「子ども及び若者」「市民活動団体」を謳っています。

市民活動団体(NPO等)には「一人ひとりが瑞浪市民であることに誇りを持って地域活動に参加し、子どもから大人までが「幸せ」を実感できるまちの実現」に向け行動する「まちづくり」の担い手として期待しています。

また、地域の課題解決のために自治会やまちづくり推進組織とも連携しまちづくりへの住民参加の意識を高め、主体的に活動可能な担い手の育成に寄与できることを期待します。

2) NPOへの活動支援施策について(300字以内)

瑞浪市では、「瑞浪市夢づくり市民活動補助金」などを設けてNPO等の活動推進施策を行っています。NPO等の活動をより推進していくために、活動費の補助やその他に活動支援施策は必要だと考えますか。不要な場合はその理由、必要な場合はお考えの施策がありましたら、具体的にお答えください。

はい ・ いいえ ・ その他

詳細(300字以内)

本市では、「まちづくり基本条例」において「ボランティア団体、特定非営利活動法人その他市内で自主的に活動を行う市民活動団体は、まちづくりに関する活動において、行政から支援を受けることができます。」と規定しています。「まちづくり」に必要な要素として、「人材(財)」、「活動資金」、「プロジェクト(活動)」があると考えます。こうしたことから、活動費の支援として、本市では「瑞浪市夢づくり市民活動補助金制度」を導入しています。また、公益的市民活動中の傷害や損害に対して補償する「瑞浪市市民活動補償制度」も導入しています。今後も、これらの活動支援は必要と考えています。

3) NPOとの協働関係の構築について(300字以内)

「瑞浪市まちづくり基本条例」が制定されており、「第3章-第1節-第2款 多様な担い手 第10条 市民活動団体及び第3節-第1款 市長」では、瑞浪市の市民活動団体が活躍できる環境整備や市長の市民との協働推進について書かれています。

瑞浪市のまちづくりの為に、瑞浪市とNPO等が協働関係を築き、NPO等との協働関係の構築・発展を進めていく必要があると考えますか。不要な場合はその理由、必要な場合は協働関係の構築やその関係を有効に運用する為にお考えの施策等ありましたら、お答えください。

はい

いいえ

その他

詳細(300字以内)

本市のまちづくりのために、地域、行政、市民活動団体の協働関係の構築、発展を進めていくことは重要だと考えています。

近年、人口減少や少子高齢化が進み、NPO等の市民活動団体や自治会、まちづくり推進組織と行政が共に考え、行動していくことの重要性はますます大きくなっています。市民活動が広がることで、行政だけでは困難な課題の解決も見込めると考えます。今年度、各地区において、地域課題を解決するための行動計画（地域計画）の策定を行うこととしており、行政はその支援を行います。この計画策定を通じてNPO等の市民活動団体にも行動計画の一翼を担っていただきたいと考えています。

ご協力ありがとうございました。